

標（しるべ）

美しく

豊かに

たくましく

山鼻中学校だより

札幌市立山鼻中学校

学校だより

令和7年

10月30日発行

臨時号1

令和7年度 全国学力・学習状況調査

本校の結果と分析について

去る4月17日に、今年度の「全国学力・学習状況調査」が、全国の小学校6年生と中学校3年生全員を対象に行われました。この調査の目的は、全国の児童生徒の学力や学習状況を把握・分析することで、これまでの教育の成果を検証し、課題となることを見いだしていくことにあります。

全国ならびに自治体（北海道・札幌市）の結果と合わせて、学校としての成果と課題を見つめ、今後の教育活動の充実や改善に役立てていくことに活用されます。

本校全体としての結果と今後へ向けての課題や取組の方向性について、全学年の保護者の皆様にお知らせいたします。

結果と分析は、全国平均と本校の平均を比較したものをもとにまとめ、以下のように表記します。

- ◆全国平均より本校の平均値が+3.1ポイント以上の場合、「上回っている」
- ◆+3.0ポイントまでの範囲で上回っている場合、「ほぼ同程度であるが、やや上回る」
- ◆全国平均と同じ場合、「ほぼ同程度」
- ◆-3.0ポイントまでの範囲で下回っている場合、「ほぼ同程度であるが、やや下回る」
- ◆-3.1ポイント以下の場合、「下回っている」と表記しております。

【本校の国語の調査結果と今後の取組について】

本校の調査結果の概要

《学習指導要領の内容》

●「知識及び技能」の平均正答率

(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項

➤ **ほぼ同程度であるが、やや上回る**

●「思考力、判断力、表現力等」の平均正答率

A 話すこと・聞くこと

B 書くこと

C 読むこと

➤ **A～Cいずれも上回っている**

傾 向

➤ 「しきりと」の正しい意味の正答率は全国平均を下回っていた

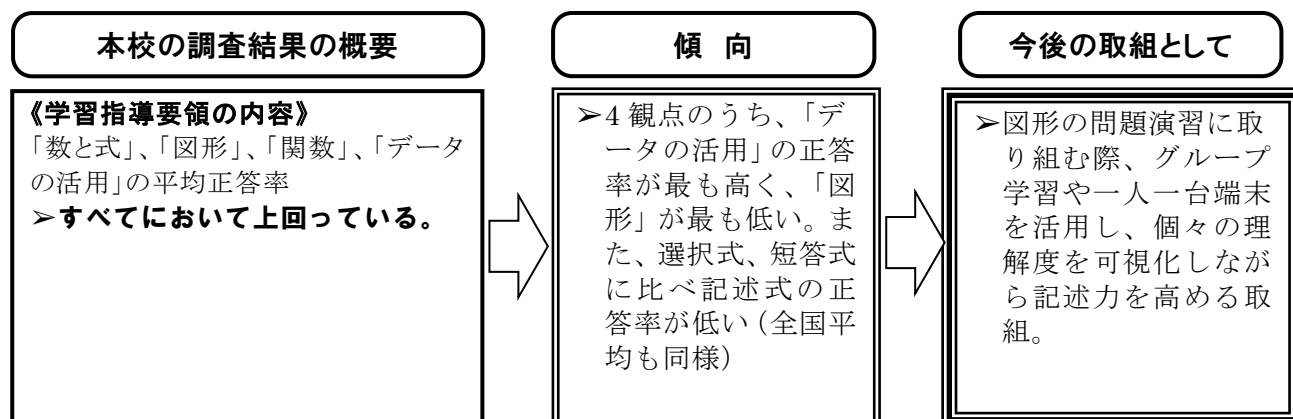
➤ 全国平均を上回っているが、「根拠を明確にして書くこと」、「資料や機器を用いて表現を工夫すること」についての正答率が低めである。

今後の取組として

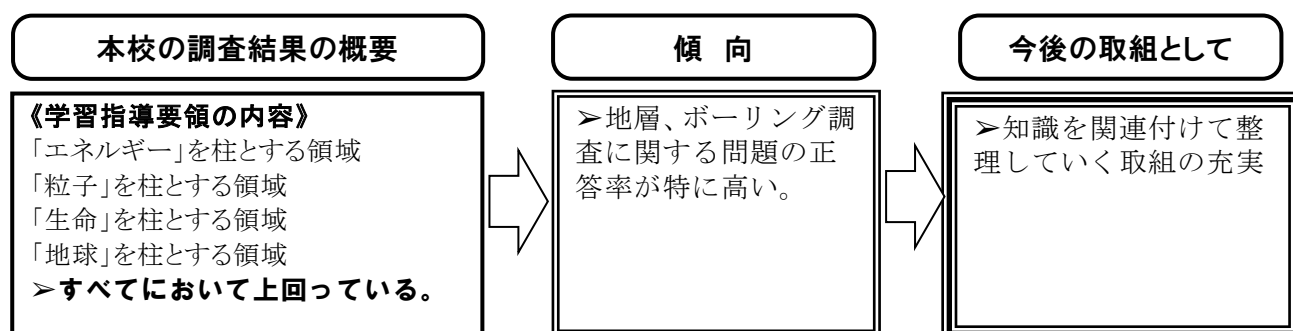
➤ 語彙量を増やす取組の充実を図る。

➤ ルーブリック評価を行い、根拠の明確さを可視化する。また動画やスライドを作成し、写しながら資料と文章を関連付けて発表するなど、授業の工夫を図る。

【本校の数学の調査結果と今後の取組について】



【本校の理科の調査結果と今後の取組について】



※理科は一人一台端末を使用したオンライン回答形式で実施しました。

【生活習慣や学習環境の調査結果（生徒質問紙）から】

この調査は、70項目について、生徒一人一人が自分に最も当てはまるものを選択する形式で回答したものです。回答結果をもとに、本校生徒の特徴について分析しました。

《学校生活・生徒の意識》

・基本的な生活習慣が安定している

生徒の生活リズムは比較的整っており、健康的な生活習慣が身につけている様子がうかがえます。

・自己肯定感と人間関係

自己肯定感や人間関係に関する肯定的な回答が多く、安心して過ごせる学級環境が整っていると考えられます。

・学校への満足度

学校生活に前向きな姿勢を持つ生徒が多く、教育活動が生徒の成長意欲を引き出すことにつながっている傾向があります。

《学習への取り組み》

・ICT活用と情報リテラシー

ICT機器を活用した学習に慣れており、情報活用能力に高い傾向が見られます。

・自主的な学びへの姿勢

生徒の主体的な学びを促す授業が充実していると感じる生徒の割合が高いです。

《地域・社会との関わり》

地域との連携はやや少なめですが、社会貢献への意欲は高いため、今後コミュニティスクールの仕組みを生かし、活動の展開を図りたいと考えております。

以上、今年度の「全国学力・学習状況調査」の方向と調査結果の概要について、お知らせいたしました。

学習状況については、全国の数値よりも高い項目が多く、生徒の努力と保護者・地域の皆様のご協力の賜物であると認識しています。

生徒質問紙の結果は、今後の教育活動に生かしていきたいと考えています。今後も保護者や地域の皆様のお力をお借りしながら、生徒一人一人の学力や生活意識の向上のために取り組んで行きたいと考えております。